

穂高幼稚園の「みーつけた！」

1月に入り、三九郎作りが始まりました！
お正月明け、冬休み明けから三九郎ウイークです！

～焚きつけ4日前～「支柱建て」

教諭が支柱をたてます。それをじっと見つめる子どもたち…。
ダルマも飾られ、興味深げに見つめます。



「だるまさん、だるまさん、
にらめっこしましょ…」



「ぼくのもってきたダルマだ！」



友だちと一緒に…



降園時、
お母さんと一緒に…



～焚きつけ3日前～「三九郎作り」

昨日たてた、支柱に子どもたちが藁をつけます。お正月飾りもつけ、準備万端！



地域の民生委員さんもお手伝いに来てくれました。
高いところは手伝ってもらいます。



できあがった三九郎の中に入ったら…。
「暗いね…、できあがったね」「ここから
外が見える～」焚きつけの日までしばらく
中に入って遊びました。



三九郎に飾った書初めを見て、三九郎の周りで描き初めごっこが始まりました！

「だるま！」



「干支の辰」や「三九郎」を描いています



三九郎完成！
「絵や、字が上手になりますように！」
みんなが描いた絵も飾りました。



～焚きつけ2日前～「ものづくり」

民生委員さんが一緒に繭玉作りをしてくれました。
五穀豊穰・無病息災を祈りながら柳の枝に飾ります。



「こっちへ来て見てごらん」
民生委員さんが、色付けの様子を見せてくれました。



「お蚕さん（繭玉）作ろう！」
お蚕さんの飼育から繭をとった経験が
いきています。



～焚きつけ当日～「三九郎当日」

自分たちで作った繭玉も一緒に飾ります。大きな炎に、自分たちの願いを込めて、いざ点火！
立ち上る炎と煙に思いを込めて、見送りました。



子どもたちが自分の願いを大きな声で言った後、三九郎の歌を歌ってからいよいよ点火です！



大きく燃え上がる炎に驚きと歓声があがり、立ち上る炎と煙を見あげる子どもたちでした。

「さんくろやーい、くろさんやいだんごを焼きにきておくれ〜…」三九郎の歌を歌います。



地域の消防団の皆さんも見守ってくれます。

火が小さくなるまで、じーっと見つめ、心で‘何か’を感じている子どもたちでした。

